



千葉市立貝塚中学校 学校だより

校訓： 自主・創造・練磨

第11号
令和4年10月14日発行
千葉市立貝塚中学校
Tel.231-7077

◆後期の始業に際して◆

校長 山口 鉄也

秋休みも終わり、今日（10月12日（水））から後期が始まりました。気持ちを新たに、学校として、そして個人としても良いスタートをしたいと思います。

学校全体としては・・・

前期は、新型コロナウイルス感染対策を講じながら、3年生の修学旅行や2年生の自然教室、また体育祭などの主な行事を予定通りに実施することができました。後期には、1年生の校外学習、そして貝塚祭などの行事があります。特に、貝塚祭では、合唱を含め、全校生徒が一つの会場で一日を過ごすことを予定しています。オンラインではなく、同じ空間で全校生徒が共に過ごす時間を、大事にしてほしいと思います。そして、後半は、3年生の進路実現や卒業、また、1・2年生は送別、進級といった良いしめくりができるようにしましょう。

各個人としては・・・

前期の自分の取り組みをふまえ、後期に新たな目標をもって生活をしてほしいと思います。また、そのためには、お互いが安心できる学校生活をみんなで作っていくことが、何より大切だと思います。多くの方が自分のことで精一杯かもしれません。でも、これまでよりも更に周りの人に対する気遣いを大事に、実りの多い秋、そして冬に向かっていけたらと思います。皆さんの活躍に期待しています。

◆後期スタートにあたり◆

後期スタートにあたり、各学年の代表生徒より、意気込みを寄せてもらいました。

中学校に入学し約半年、授業や部活動にも少しずつ慣れてきました。10月からは、貝塚祭に向けて本格的に合唱の練習が始まりました。私は歌声推進委員として、並び順やパート練習など一人一人が納得できるように検討しクラスをまとめることはとても難しいと感じました。ですが、全員で練習を重ねていくうちにだんだんと気持ちが一つになり、練習をスムーズに進めることができるようになりました。また、後期からは、生徒会執行部の一員として活動が始まります。選挙活動が始まったときは書いたり考えたりすることがたくさんあり、普段の生活と両立するのが大変だと感じたこともありました。そんな時に支えてくださったのが部活動の先輩や友人、家族、先生方、そして応援演説をしてくださった先輩です。たくさんの人に勇気をもらい、演説会当日は落ち着いて演説に臨むことができました。私は1年生がみなお互いのことを認め合い、全員で協力できる学年になるといいなと思っています。一人一人の違いを認めることは簡単ではありません。しかしそれができればこれからの学校生活がより楽しいものになると思います。なので私は前期よりもたくさんの人と話し、関わっていきたいです。残りの半年間、充実した学校生活を過ごしたいです。

1年生代表（1年3組）

私は後期に入って頑張りたいことが三つあります。一つ目は自覚を持つことです。我々2年生は、後期は学校の中心となります。また、来年度は受験生になります。その自覚をしっかり持つことで、緊張が生まれ、環境づくりや学習がはかどると思います。自覚をすることはとても難しいですが、自分がやるべきことと明確な目標を大切に、半年間過ごしていきたいです。二つ目は責任を持つことです。我々は学校の中心となることで、責任も増します。その責任を果たしていくことが、任される者の責務であり、やらなければならないことだと思っています。責任を果たすことは並大抵のことではありませんが、自分の力と仕事を見て、今何ができるかを考えて行動していきます。三つ目は協力することです。我々は中心となっていくとともに忙しさも増していきます。そんな中、協力し団結して困難に立ち向かう姿勢はとても重要です。なので、私はこれまで以上に協力し、委員会などの活動に積極的に取り組んでいきたいです。私は、後期美化委員長になりました。委員長という仕事は、任される責任もとても重大です。しかし、任されるということは、それほど信頼があって成り立っていると思います。考える力と、明確なビジョンと決意をもって、1年間取り組んでいきたいです。

2年生代表（2年2組）

秋空が気持ちよく澄み渡る季節となり、受験生にとってはその涼しさが本番への近さを匂わせます。3年生は、今までと違う中学校生活、最後の後期が始まります。私立受験まで約3か月、公立受検まで約4か月となりました。受験までのこの期間は一番勉強と向きあうことになるでしょう。ところで皆さん、“If you can dream it, you can do it.”という言葉聞いたことはありますか？これは、ウォルト・ディズニーの名言です。夢を見ることができれば実現できるという意味です。彼の人生は挑戦と失敗を繰り返し、それでも夢を叶えたい、諦めたくないと努力した結果、あのディズニーを創り上げることができました。私たちも今、「志望校に合格」という夢を持って日々努力しています。今までの努力は後に最大の武器となると信じ、残りの期間『万里一空』の精神で頑張りましょう。1, 2年生は3年生からバトンを引き継ぎ、部活動や委員会活動などに励んでほしいです。特に2年生は部活動はあと1年もできません。時間はあっという間に過ぎます。一日一日を大切にしてください。最後は笑顔で終われるように頑張ってください。さて、後期には「貝塚祭」という大きな行事があります。会場準備や日程調整など、考えてくださった先生方ありがとうございます。3年生にとっては「最後の」貝塚祭です。クラスで協力し合い、時にはぶつかり合うことがあると思いますが、お互い支え合いながら一致団結して、素敵な歌声を響かせてほしいです。後期は学級・学年・全校生徒の力を合わせて、皆で大きな行事や部活動、学習などに協力して取り組みましょう。特に3年生は卒業まであと5か月です。今の自分に不安なことや足りないことは何か、もう一度よく考えて「やり残したまま卒業」をしないようにするための5か月にしてくれることを期待して始業式のあいさつとします。

3年生代表（3年5組）